

常中だより

さいたま市立常盤中学校

7月

第368号 平成25年 7月1日

電話(048) 831-3189(代) 831-5054(相談室)

<http://tokiwa-j.saitama-city.ed.jp>

【よき伝統】

校長 ^{かのめ} 鹿目 賢一

1学期もいよいよ終盤を迎え、7月になりました。本校生徒は今、間もなく行われる期末テストに向けて、その準備に集中していることと思います。そして、夏休みに入るとすぐに、浦和まつりでの「俊英太鼓」の演奏や、運動部の県大会があります。そこでも、本校生徒の活躍を、保護者の皆様や地域の皆様とともに期待したいと思います。

さて、6月22日(土曜日)には、天気が大変心配される中、絶好のコンディションとなり、第67回体育祭を行うことができました。早朝より、約1500人も多くの皆様にご来校いただき、様々な種目での本校生徒の活躍を見ていただきました。その中で、特に強く感じたことが二つありました。

1つ目は、各クラスが応援のために作成した「クラス旗」の素晴らしさでした。どのクラスも個性的で、その出来栄^{できば}の素晴らしさに、多くのご来賓^{らいひん}や保護者の皆様から、「素晴らしい」との言葉をたくさんいただき、うれしくなりました。作成に係わった各クラスのクラス旗担当の皆さんの、情熱^{ていねい}を込めた丁寧な仕事ぶりに、大変感心しました。

2つ目は、閉会式で、全校生徒が大きな輪を作り、肩を組んで歌った、校歌斉唱です。本校生徒が、一年間で何回校歌斉唱を行っているかを数えたことはありませんが、各行事では必ず、全校生徒の校歌斉唱があります。その高らかに歌う自信に満ちた歌声には、先輩たちが代々伝えてきた、「よき伝統」を強く感じます。これは一朝一夕にできることではなく、67回と重ねてきた体育祭ならではの素晴らしさなのであらうと感じました。

本校生徒には、今後も、この「校歌を大切にするよき伝統」に象徴される母校愛を、代々後輩へ引き継ぎ、一人ひとりが自信を持って、魅力あふれる人間を目指して頑張ってほしいと、願っています。